

有意の関係はなかった。

17 成人筋萎縮症の脳波学的研究

国立療養所箱根病院

岡崎 隆 中村正敬
村上慶郎

種々の神経・筋疾患の脳波異常については可成りの報告がみられている。私共も当院に入院又は外来患者で成人の筋萎縮症患者について検討を加えているが、今回は一部を発表する。

対象は国療箱根病院に入院中の筋萎縮性疾患27例、及び小脳変性症4例である。年齢は20～60才まで、男子24名、女子7名で、muscular dystrophy 10例、Myotonic dystrophy 6例、spinal muscular atrophy 11例、小脳変性症4例であった。脳波測定は通常の方法で行った。

成績は10例の進行性筋ジストロフィー症のうち5例が正常、borderline 2例、abnormal 3例であった。

Myotonic dystrophy では6例中3例が abnormal , 1例がborderline であり、残り2例が正常であった。

Spinal muscular atrophy は11例中 abnormal 3例、borderline 2例で6例が正常であった。

小脳変性症4例中1例に abnormal , 1例はborderline で残り2例は正常であった。

進行性筋ジストロフィー症のうち、LG型は5例で abnormal 1例でこれは enileptic abnormality であり、borderline は1例で残り3例は正常であった。F S H型2例で、1例がborderline で1例は正常であった。Duchenne 型は3例で2例 abnormal で1例は正常であった。

Spinal muscular atrophy の11例中7例はK-W病であり、2例が abnormal であり、1例が borderline であり残り4例は正常であった。

↓
検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります
↓

種々の神経・筋疾患の脳波異常については可成りの報告がみられている。私共も当院に入院又は外来患者で成人の筋萎縮症患者について検討を加えているが、今回は一部を発表する。

対象は国療箱根病院に入院中の筋萎縮性疾患 27 例、及び小脳変性症 4 例である。年齢は 20~60 才まで、男子 24 名、女子 7 名で、muscular dystrophy 10 例、Myotonic dystrophy 6 例、spinal muscular atrophy 11 例、小脳変性症 4 例であった。脳波測定は通常の方法で行った。

成績は 10 例の進行性筋ジストロフィー症のうち 5 例が正常、borderline 2 例、abnormal 3 例であった。